

特別支援学校のための

ミュージアム
ホール
プログラム
活用ガイド

2018

～みんなで出かけよう
発見の旅へ～

みんなで出かけよう

東京都歴史文化財団が運営する、美術館・博物館・ホール、アーツカウンシル東京では、児童・生徒と学校関係者の皆様を対象とした、様々なプログラムを行っています。また、ご来場の際に、鑑賞や見学の手助けとなるサポートもご用意しています。

「プログラムに参加してみたいけれど、何ができるのかわからない」といった声にお応えして、各施設で展開しているプログラムやサポートをまとめた特別支援学校のためのパンフレットをご用意しました。

このパンフレットを手がかりに、皆様にプログラムを通じて、驚きや感動、出会いに満ちた“発見の旅”をお楽しみいただけたらと願っています。

発見の旅へ

ここでご紹介するプログラムは、参加される方々のオーダーに合わせてアレンジが可能なものもございます。ご要望にお応えできることやできないこともございますが、まずは、お気軽にお問合せください。これまで文化施設に来たことのない方にも、プログラムに参加して歴史や文化の魅力に触れていただきたい、サポートを活用して、発見の旅をより快適に楽しんでいただきたい、そんな思いでスタッフ一同、皆様をお待ちしております。

さあ、皆さんも、発見の旅へ出かけませんか。そこにはきっと、新しい出会いが待っています。



東京都庭園美術館



1933年に朝香宮邸として建てられた建物を展示空間として活用する美術館。展覧会と合わせて、国の重要文化財に指定されている美しい建物と、広々とした庭の散策も楽しむことができます。様々な感覚を使って美術館を楽しむプログラムを提案しています。

▶ ウェルカムルーム ◀



のんびり過ごす、 美術館のリビングルーム

美術館建築や展覧会について自由におしゃべりをするための部屋です。学校団体の来館時には、この部屋で展覧会の内容に合わせたオリエンテーションを行います。美術館の建築装飾をモチーフとしたペーパークラフトや、触って楽しむ地図「さわる小さな庭園美術館」などをご用意しています。



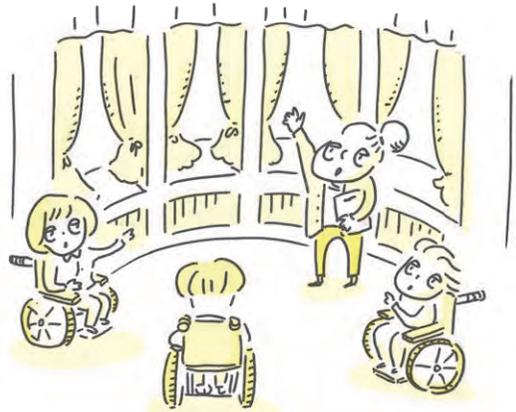
住所 〒108-0071 東京都港区白金台 5-21-9

アクセス JR 目黒駅東口／東急目黒線 目黒駅
正面口より徒歩7分
都営三田線・東京メトロ南北線 白金台駅
1番出口より徒歩6分

HP www.teien-art-museum.ne.jp

休館日 第2・第4水曜日（祝休日の場合は翌平日）、
年末年始

▶ 建物を楽しむツアー ◀



80年前に思いを馳せて感覚を研ぎ澄ます旅

美術館スタッフと会話をしながら本館内を回るツアーです。歴史や建築技法の紹介ではなく、音の響きや光、空気の流れなどを感じ取りながら、この建物の80年前の姿を想像します。（視覚や聴覚に障害のある方でも体験できるプログラムです。）その他、展覧会の内容をご紹介するツアーも対応できます。

お問合せ TEL : 03-3443-0201 (代表 10:00～18:00)
お申込み FAX : 03-3443-3228
ラーニング・プログラム担当まで

バリアフリー情報



※新館ギャラリー2のみ（一部の講演会等で使用）

東京都江戸東京博物館



1993年開館。江戸東京の歴史と文化を、豊富な実物資料や原寸大の模型、精巧なジオラマ、体験展示などで紹介しています。また、エドはく寄席やワークショップ、講座など様々な活動も展開しています。見学のポイントをまとめた「常設展活用ガイド」やワークシートは江戸東京博物館HPからダウンロードできます。

▶ 体験プログラム 「さわってみよう！昔の道具」 ◀



黒電話？蓄音機ってなーんだ？？

昔のアイロンや黒電話、蓄音機など、今ではなかなか触れる機会が少なくなってしまった道具に触れ、重さや手触り、使い方などについて、学芸員と話をしながら五感を使って学ぶプログラムです。木曜日 13:30～14:30（申込不要）。

住所 〒130-0015 東京都墨田区横網 1-4-1

アクセス JR 両国駅西口より徒歩3分
都営地下鉄大江戸線両国駅A3・A4出口より徒歩1分

HP www.edo-tokyo-museum.or.jp

休館日 月曜日（祝休日の場合は翌平日）、年末年始

▶ 手で見る展示 ◀

江戸東京の歴史と文化を指先で感じてみよう

5階案内所横には、展示室にある乗り物や建物の縮小模型など、触って形を確かめられる模型と点字解説があります。また、江戸から伝わる伝統の技などを音で楽しむコーナーもあります。



▶ 体験展示 ◀



実際に乗れる「大名の駕籠^{かご}」や、江戸町火消のシンボル「纏^{まとい}」を振る体験など、当時の生活をより身近に感じられる展示を行っています。

お問合せ TEL : 03-3626-9974 (代表 9:00～17:00)
(2018年3月末までは平日 9:00～17:00)
お申込み FAX : 03-3626-9950

バリアフリー情報



改修工事のため2018年3月末まで全館休館。4月に常設展示室および図書室を開室します。
特別展示室及び貸出施設は、2019年4月以降再開予定です。

江戸東京たてももの園



1993年、東京都江戸東京博物館の分館として開園。緑豊かな小金井公園の敷地内に、現地保存が難しい文化的・歴史的価値の高い建造物30棟を移築し、復元・保存・展示しています。

▶ 昔くらし体験 ◀



いろいろある茅葺き民家の中で体感！

民家で昔のくらしを体験します（火鉢の炭に火をおこす・石臼を使った粉ひき）。実施時期は10月～3月上旬。当時のくらしを実際に体験しながら、時間の経過と人々のくらしの移り変わりを認識することができ、ボランティアから、昔のくらしについて話を聞くこともできます。

▶ 見学シート ◀



楽しく見学するためのヒントがたくさん！

江戸東京たてももの園では、古い建物を移築し、建物内では、当時のくらしのようすを再現しています。時代によって変化する建物のつくりやくらしを比較しながら、園内を探索できる見学シートをご用意しています。小学校の社会科見学でもご活用いただけます。

住所 〒184-0005 東京都小金井市桜町 3-7-1
都立小金井公園内

お問合せ TEL : 042-388-3300 (代表)
お申込み FAX : 042-388-1711

アクセス JR武蔵小金井駅北口バス2番3番乗り場より「小金井公園西口」下車徒歩5分
西武新宿線花小金井駅南口よりバス「南花小金井」(小金井街道沿い)バス停より「武蔵小金井駅」行「小金井公園西口」下車徒歩5分

HP www.tatemonoen.jp

休園日 月曜日（祝休日の場合は翌平日）、年末年始

バリアフリー情報



東京都写真美術館



日本で初めての写真と映像に関する総合的な美術館として、1995年に恵比寿ガーデンプレイス内に総合開館。制作体験や作品鑑賞体験などの一般向けワークショップの他、学校の授業や部活動での来館を対象にスクールプログラムを実施しています。

▶ 作品鑑賞体験プログラム ◀



じっくり見て作品について話をしよう

それぞれが作品を見て気づいたことや感じたことを話し合い、お互いの発言を共有しながら鑑賞を進めることで、一人では気づけなかった作品の魅力やいろいろな見方を知ることができます。対話をしながら鑑賞することで、観察力や傾聴力、想像力などを育むことができます。

▶ 制作体験プログラム ◀



写真やアニメーションを手作りしてみよう

19世紀に発明されたアニメーション「おどろき盤」を、特製キットに絵を描いて手作りするプログラムや、身の回りの日用品を印画紙に写し取る写真作品「フォトグラム」の制作と暗室の体験、コマ撮りアニメーションなど、写真や映像の仕組みを体験的に理解できるプログラムです。学芸員やボランティアが活動をサポートします。

住所 〒153-0062 東京都目黒区三田 1-13-3
恵比寿ガーデンプレイス内

お問合せ TEL : 03-3280-0099 (代表)
お申込み FAX : 03-3280-0033 普及係まで

アクセス JR 恵比寿駅東口より徒歩約7分
東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分

HP www.topmuseum.jp

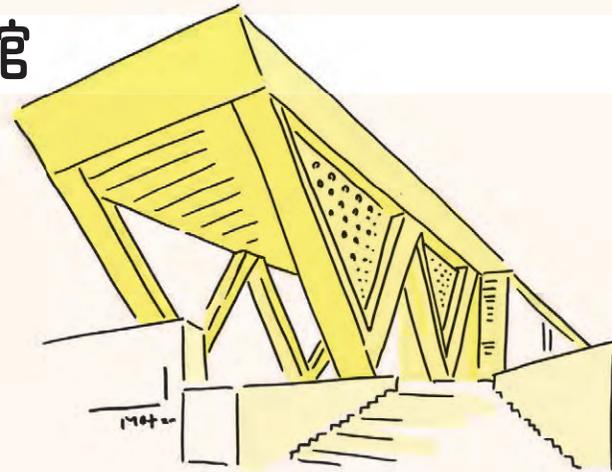
休館日 月曜日（祝休日の場合は翌平日）、年末年始、臨時休館日

バリアフリー情報

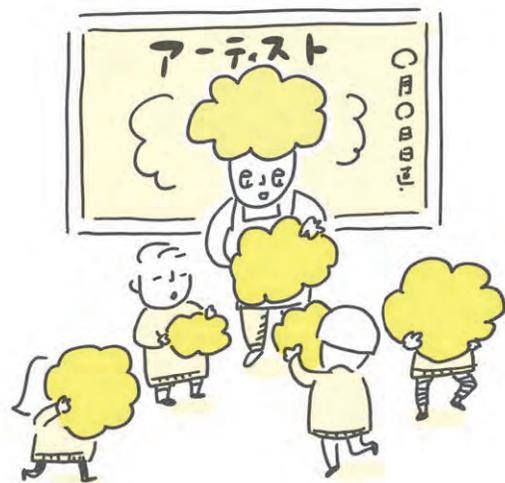


東京都現代美術館

1995年開館。約5,000点の収蔵作品を活かして、絵画、彫刻、ファッション、建築、デザイン等幅広く現代美術に関する展覧会を開催。ワークショップや各種講座、講演会等の教育普及活動も積極的に展開しています。



スクールプログラム 「アーティストの1日学校訪問」



アーティストだからこそそのユニークな出前授業！
現在活躍中の現代美術のアーティスト1名が、都内小中高等学校、特別支援学校のうち、年6校を訪問し授業を行います（事前申込制）。募集要項は別途各校にお送りします。

スクールプログラム 「授業用教材の貸し出し」



普通の授業でも「現代美術」の楽しさを！
美術館やアーティストを紹介するDVDの貸し出しや作品解説小冊子の配布を「無料」で行っています。学校から美術館まで遠くて、来館が難しい学校や、見学の事前・事後の学習にお役立ていただけます。

住所 〒135-0022 東京都江東区三好4-1-1
都立木場公園内 ※改修工事のため休館中

HP www.mot-art-museum.jp

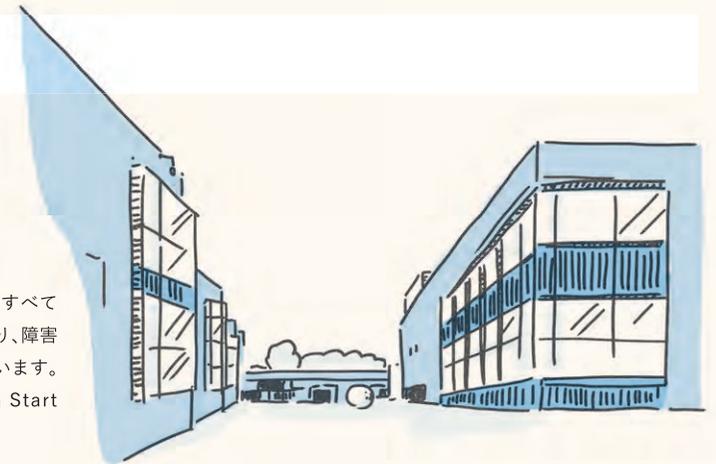
※休館中の連絡先
お問合せ TEL : 03-5633-5860
(リニューアル準備室 代表) (平日 9:30 ~ 18:00)

お申込み FAX : 03-5633-5870

改修工事のため2018年度中まで休館(予定)

東京都美術館

1926年開館。世界中の有名な美術品を見ることができる他、すべての人に開かれた「アートへの入口」として、子供たちが訪れたり、障害を持つ人がためらいなく来館できるように、様々な活動をしています。子供たちのミュージアム・デビューを応援する「Museum Start あいうえの」も展開中。



▶ 障害のある方のための特別鑑賞会 ◀



休室日にゆったり鑑賞。
障害のある方が安心して鑑賞できるように、休室日に開催する特別展の鑑賞会です。年4回開催（事前申込制）。アート・コミュニケーターが移動のお手伝いなど鑑賞をサポートします。特別支援学校・学級単位での受入も行っています。

住所 〒110-0007 東京都台東区上野公園8-36

アクセス
JR 上野駅公園口より徒歩7分
東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅7番出口より徒歩10分
京成線京成上野駅より徒歩10分

HP www.tobikan.jp

休館日 第1・3月曜日、特別展・企画展は月曜日
(祝休日の場合は翌平日)、年末年始

▶ Museum Start あいうえの あいうえの学校 ◀



(2016年「ゴッホとゴーギャン展」にて)
美術館の展示室が教室に！
休室日のゆったりとした環境でアート・コミュニケーターと対話しながら鑑賞できる「スペシャル・マンデー・コース」と平日の美術館を活用して授業を行う「うえのウェルカムコース」を実施。美術館の学芸員や大学教員が事前準備から当日の活動、事後授業まで学校の先生をサポート。上野公園にある文化施設を楽しく冒険するツール「ミュージアム・スタート・バック」を参加者全員にプレゼント。

あいうえの で検索

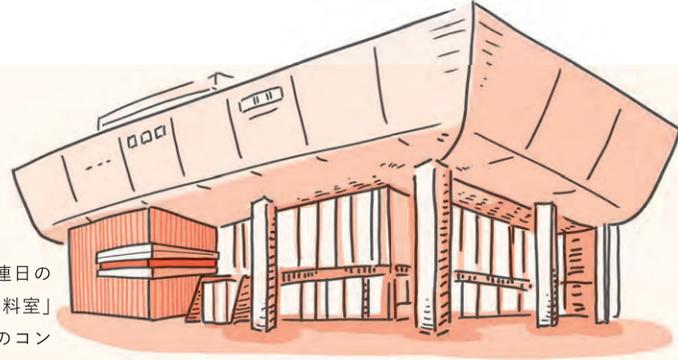
お問合せ TEL : 03-3823-6921 (代表)
FAX : 03-3823-6920

お申込み E-mail : school@tobikan.jp
アート・コミュニケーション係まで (平日 9:30 ~ 17:30)

バリアフリー情報

その他
FM補聴システム(講堂)
おむつ替えスペースあり

東京文化会館



1961年開館。オペラやバレエ、オーケストラ等の公演が連日のように行われ、世界的にもよく知られています。「音楽資料室」では図書、視聴覚資料、楽譜などを閲覧できます。館内でのコンサートやワークショップのほか、特別支援学校向けのアウトリーチ活動も展開しています。

▶ ワークショップ ◀



©Mino Inoue

声で、身体で、音楽を楽しもう！

東京文化会館ワークショップ・リーダーが、都内の特別支援学校を訪問し、ワークショップを行います。声や身体、身近にある物などを使って、一緒に歌や音楽を楽しみます。ポルトガルの音楽施設「カーザ・ダ・ムジカ」との連携で創作した多彩なプログラムをご用意しています。授業の時間に合わせて、少人数から学年単位まで対応が可能です。対象や参加者によって、レベルや内容のご相談に応じます。

住所	〒110-8716 東京都台東区上野公園 5-45
アクセス	JR上野駅公園口より徒歩1分 東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅より徒歩5分 京成電鉄上野駅より徒歩7分
HP	www.t-bunka.jp
休館日	保守点検日、年末年始 他

▶ コンサート ◀



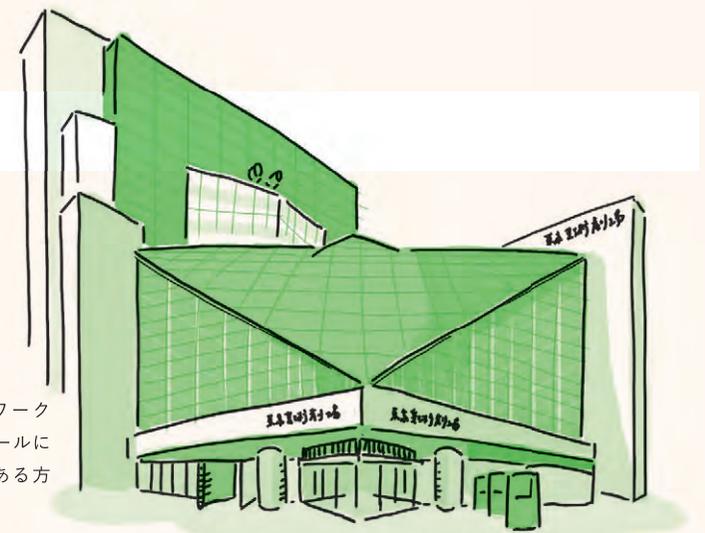
学校の体育館にプロのオーケストラがやってくる！

オーケストラが、目の前で生演奏をお届けします。指揮者によるトークや指揮者体験とともに、名曲の数々をお楽しみください。保護者の方も一緒にどうぞ。演奏時間やリクエスト等、ご相談に応じます。クラシックの名曲からアニメソングまで、対象に合わせた選曲が可能です。

※この他にも、子供から大人まで楽しめるワークショッププログラムを多数開催しています。

お問合せ	TEL : 03-3828-2111 (代表)
お申込み	FAX : 03-3828-1601 事業係 教育普及担当まで
バリアフリー情報 	
その他 車いす席あり、おむつ替えスペースあり 福祉車両の駐車についてはご相談ください。	

東京芸術劇場



1990年開館。音楽・演劇・ダンス等の公演やセミナー、ワークショップ等の教育普及事業を行っています。コンサートホールには世界最大級のパイプオルガンも。視覚や聴覚に障害のある方への鑑賞サポートを実施しております。

▶ 視覚障害者のための 公演説明会(音楽)・舞台説明会(演劇) ◀



対象公演のご鑑賞前に、曲目や楽器、出演者、または舞台装置や登場人物などについて、視覚に障害のあるお客様にご説明します。
※要事前申込

▶ 聴覚障害者のための ポータブル字幕機提供(演劇) ◀



対象公演の鑑賞中に、セリフやシーン説明等の文字情報をお手元でご覧いただけるよう、聴覚に障害のあるお客様に字幕機を無料でお貸しします。
※要事前申込

住所	〒171-0021 東京都豊島区西池袋 1-8-1
アクセス	JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線 池袋駅西口より徒歩2分 地下通路2b出口直結
HP	www.geigeki.jp
休館日	保守点検日、年末年始 他

▶ 東京ホワイトハンドコーラス ◀



東京芸術劇場とエル・システムジャパンが、ベネズエラの取り組みを参考に2017年6月に結成。ろう学校の児童に家族がわり、白い手袋をはめた手の動きで歌を表現するパフォーマンスです。聴覚以外に障害を持つ子供や障害を持たない子供も一緒に音楽体験ができる仕組みを目指して活動しています。

お問合せ	TEL : 03-5391-2111 (代表)
お申込み	FAX : 03-5391-2215 教育普及担当まで
バリアフリー情報 	
その他 車いす席あり	

※対象公演についてはHPまたはお電話にてお問い合わせください。

アーツカウンシル東京

世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開しています。

子供のための

▶ 伝統文化・芸能体験事業 ◀

受け継がれてきた伝統文化・芸能に親しもう

若手実演家等を講師に迎え、都内小中高等学校、特別支援学校等で伝統文化・芸能の体験事業を行います。子供たちが日本の文化の価値に対する正しい理解を深めるとともに、多様な文化に対する幅広い興味を育む機会となります。

住所

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-1-28
九段ファーストプレイス 8階

HP

www.artscouncil-tokyo.jp

お問合せ

TEL : 03-6256-8432 (平日 9:30~18:00)
FAX : 03-6256-8828

広報まで

▶ パフォーマンスキッズ・トーキョー ◀



子供たちがアーティストと共に創造する舞台

ダンスや演劇、音楽などのプロのアーティストを、学校等に10日間程度派遣し、ワークショップを行い、子供たちが主役のオリジナルの舞台作品を作り上げ、最終日に発表公演を行います。アーティストが子供の発想を活かしつつ作品を創作する過程で、子供たちの創造性や自主性を育み、コミュニケーション能力を高めます。

先生方へのお願い

プログラムによって定員や申込方法が異なります。場合によってはご要望にお応えできないこともございますので、必ず事前に各施設までお問合せ・ご相談ください。バスでのご来館、福祉車両駐車スペース等についても、事前に各施設にご相談ください。

パンフレット内ピクトグラムの説明



福祉車両駐車スペース
(要事前連絡)



車いす
対応トイレ



車いす対応
エレベーター



ヒアリングループ



車いす貸出



オストメイト
対応トイレ



展示の点字解説・
音声ガイド



筆談器

ご案内

- 特別支援学校の来館・参加実績(平成27年4月~29年12月:約170件)については、東京都歴史文化財団HPで紹介しています。
www.rekibun.or.jp/about/project/education/ をご覧ください。
- 都内小中高等学校、特別支援学校の教員の皆様を対象に、都立文化施設で実施している児童・生徒向けのプログラムを体験していただく「学校と文化施設をつなぐティーチャーズプログラム」を毎年7~8月に実施しております。詳細は5月以降に各学校へお送りするチラシ、東京都歴史文化財団HPをご覧ください。